



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 ステラケミファ株式会社
 コード番号 4109 URL <https://www.stella-chemifa.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 亜希

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦

TEL 06-4707-1512

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	24,927	0.8	2,902	75.9	2,763	71.5	1,975	80.5
2020年3月期第3四半期	24,731	13.9	1,649	42.9	1,611	49.6	1,094	44.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,664百万円 (192.6%) 2020年3月期第3四半期 568百万円 (67.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	153.99	
2020年3月期第3四半期	84.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	52,064	35,758	67.5	2,743.45
2020年3月期	53,216	34,729	64.0	2,635.50

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 35,153百万円 2020年3月期 34,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.00		23.00	45.00
2021年3月期		22.00			
2021年3月期(予想)				23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	4.5	3,150	30.8	3,100	34.4	2,150	11.7	167.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	13,213,248 株	2020年3月期	13,213,248 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	399,729 株	2020年3月期	299,667 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	12,831,744 株	2020年3月期3Q	12,913,330 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済活動の停滞時期を経て段階的な経済活動の再開により緩やかながらも回復の兆しが見られたものの、足元においては再び同感染症の拡大が深刻化しており、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第3四半期連結累計期間の業績におきましては、半導体液晶部門は、韓国向け輸出販売が減少したものの、国内向けおよび台湾をはじめとする韓国以外の地域への販売が増加しました。また、原子力関連施設で使用される濃縮ホウ素（ボロン10）の販売増加も寄与し、売上高は249億27百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

利益面におきましては、高純度薬品事業では、主要原材料の無水フッ酸価格が、中国市場の需給等の影響により前年同期に比べ低下したことに加え、原子力関連施設で使用される濃縮ホウ素（ボロン10）の販売等により利益が増加しました。メディカル事業では、がん治療法であるホウ素中性子捕捉療法（BNCT）用ホウ素薬剤について、頭頸部癌における販売を開始し売上高を計上するとともに、経費の節減に努めたことにより販売費及び一般管理費が減少し、営業損失が縮小しました。その結果、営業利益は29億2百万円（同75.9%増）、経常利益は27億63百万円（同71.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億75百万円（同80.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億73百万円（0.6%）増加し、284億35百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が14億21百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13億25百万円（5.3%）減少し、236億29百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が10億75百万円、無形固定資産が1億7百万円、投資その他の資産が1億43百万円それぞれ減少したことによります。

この結果、総資産は520億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億52百万円減少しました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2億70百万円（2.9%）減少し、91億57百万円となりました。主な要因は、未払金が3億81百万円、設備関係支払手形が3億77百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19億11百万円（21.1%）減少し、71億48百万円となりました。主な要因は、長期借入金15億18百万円、役員退職慰労引当金が5億54百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、163億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億81百万円減少しました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は357億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億29百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金が13億91百万円増加したことなどによります。

この結果、自己資本比率は67.5%（前連結会計年度末は64.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年11月6日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,591	13,786
受取手形及び売掛金	8,137	9,559
商品及び製品	2,438	2,083
仕掛品	1,591	1,154
原材料及び貯蔵品	1,465	1,420
その他	1,054	451
貸倒引当金	△17	△20
流動資産合計	28,261	28,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,673	6,757
機械装置及び運搬具（純額）	5,327	4,972
土地	5,467	5,467
建設仮勘定	3,365	2,637
リース資産	149	152
その他（純額）	1,811	1,732
有形固定資産合計	22,794	21,719
無形固定資産		
その他	655	547
無形固定資産合計	655	547
投資その他の資産		
その他	1,505	1,361
投資その他の資産合計	1,505	1,361
固定資産合計	24,955	23,629
資産合計	53,216	52,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,128	2,128
短期借入金	1,920	1,950
1年内返済予定の長期借入金	2,316	2,059
未払法人税等	102	661
賞与引当金	368	173
役員賞与引当金	54	31
その他	2,537	2,152
流動負債合計	9,427	9,157
固定負債		
長期借入金	6,755	5,237
退職給付に係る負債	898	936
役員退職慰労引当金	586	32
株式給付引当金	50	70
資産除去債務	560	555
その他	207	316
固定負債合計	9,059	7,148
負債合計	18,487	16,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	7,152	7,311
利益剰余金	22,344	23,736
自己株式	△495	△795
株主資本合計	33,832	35,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	32
繰延ヘッジ損益	8	19
為替換算調整勘定	168	18
その他の包括利益累計額合計	201	70
新株予約権	34	50
非支配株主持分	661	554
純資産合計	34,729	35,758
負債純資産合計	53,216	52,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	24,731	24,927
売上原価	19,887	18,905
売上総利益	4,843	6,022
販売費及び一般管理費	3,194	3,120
営業利益	1,649	2,902
営業外収益		
デリバティブ評価益	16	—
補助金収入	—	51
その他	96	113
営業外収益合計	112	164
営業外費用		
支払利息	24	29
為替差損	48	48
持分法による投資損失	34	194
デリバティブ評価損	—	12
その他	42	19
営業外費用合計	150	303
経常利益	1,611	2,763
特別利益		
固定資産売却益	34	11
その他	0	2
特別利益合計	34	13
特別損失		
固定資産廃棄損	91	15
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	91	15
税金等調整前四半期純利益	1,553	2,761
法人税等	757	962
四半期純利益	796	1,798
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△298	△177
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,094	1,975

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	796	1,798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	8
繰延ヘッジ損益	△16	10
為替換算調整勘定	△217	△133
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	△20
その他の包括利益合計	△227	△134
四半期包括利益	568	1,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	902	1,845
非支配株主に係る四半期包括利益	△333	△180

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,249	3,293	—	24,542	188	24,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,203	—	2,203	158	2,361
計	21,249	5,496	—	26,745	347	27,092
セグメント利益又は損失(△)	2,008	379	△768	1,619	24	1,643

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,619
「その他」の区分の利益	24
セグメント間取引消去	5
四半期連結損益計算書の営業利益	1,649

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,619	2,985	155	24,761	166	24,927
セグメント間の内部売上高 又は振替高	93	2,083	—	2,177	156	2,333
計	21,713	5,068	155	26,938	323	27,261
セグメント利益又は損失(△)	3,041	421	△482	2,980	17	2,997

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,980
「その他」の区分の利益	17
セグメント間取引消去	△94
四半期連結損益計算書の営業利益	2,902

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。